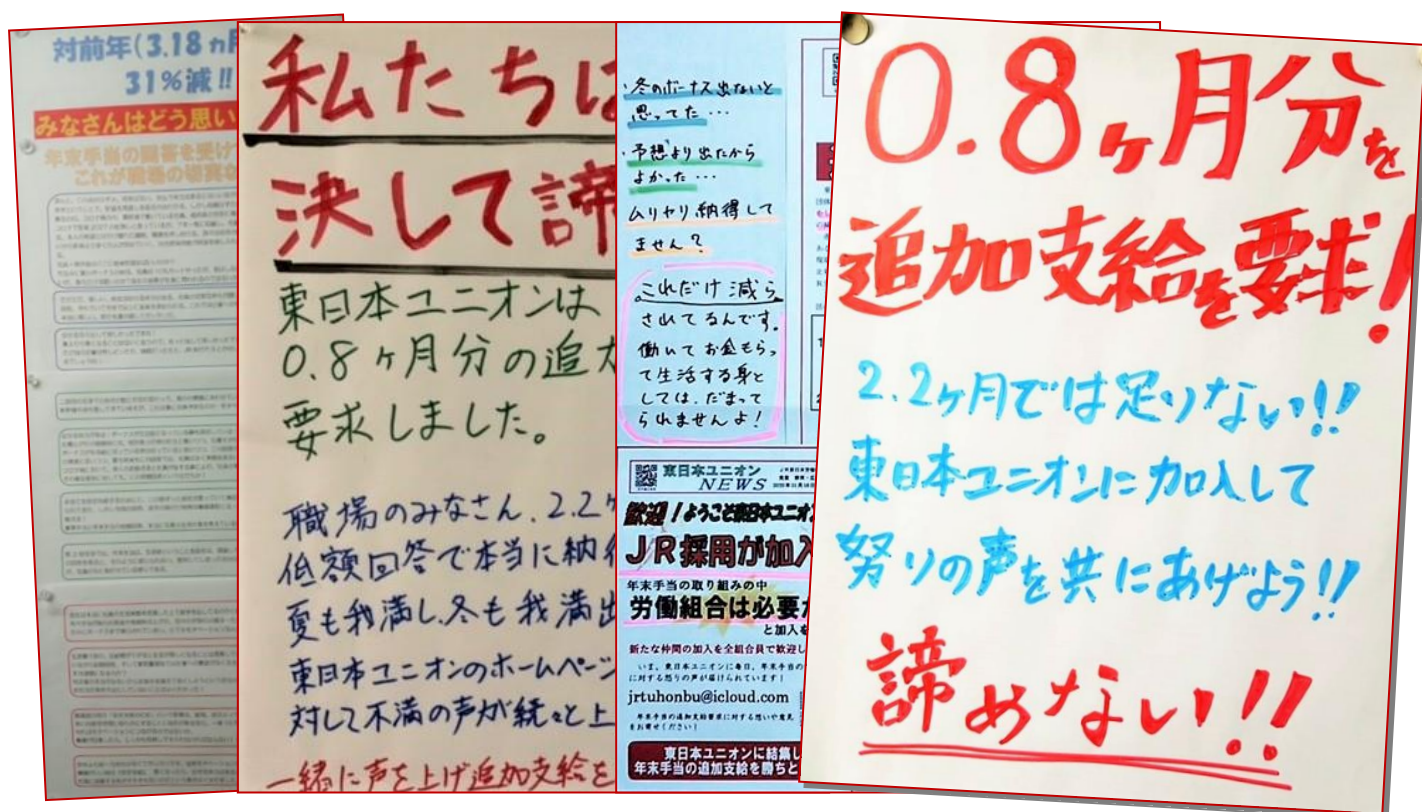


2020年度 年末手当回答＋追加支給要求シリーズ⑧

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！



○もうこんな会社に愛着はありません。2.2ヶ月では真面目に働く気がおきませんよ。支払う払う気がなければ、副業を認めてほしい！社員が満足に生活できる金額を支払う責任が、経営側にはあると思います。社員の生活のため、会社の発展のためにも再考をするべきです！

○2.2ヶ月の低額回答はあり得ない。コロナ禍で公私共に感染症対策に努め、頑張ってきた。高い感染リスクを承知で、毎日お客さまと接して頑張っている組合員、社員がいる。会社一丸となってコロナと闘ってきた頑張りを評価する額ではない！感染症対策は、これから「危機管理」という意味でもニューノーマルとして社会全体や各企業に大きな責任として課せられると思う。それを担っていく社員に対して、なぜ、会社はこれしか投資できないのか？この一瞬しか見てないのか！しっかりと先を見て考えて欲しい。追加の0.8ヶ月は絶対に必要だ！

○会社回答に対して、妥結してほしくなかった。なので、追加支給の要求については嬉しく思いました！